

報道関係各位

# 住まいはもっと進化できる・・・ 新しい住まいのブランド「CREVIA(クレヴィア)」誕生

伊藤忠都市開発株式会社

マンションデベロッパー・伊藤忠都市開発株式会社(東京都港区、代表取締役社長/<sup>つじむら</sup>辻村 <sup>しげる</sup>茂)は、本年12月1日(土)に10周年を迎えるにあたり、多様化が進む価値観やライフスタイルへの新たな提案で一人一人の暮らしの価値を更に高めていく為に、新ブランド「CREVIA」を投入いたします。

## 伊藤忠グループ開発事業の約半世紀に亘る歴史

1961年に伊藤忠商事 物産第一本部内の建設部からスタートしたデベロッパー部隊、そして、1962年に設立された新会社・伊藤忠不動産は、共に日本の高度経済成長期、オイルショックに端を発した景気低迷期、バブル崩壊による史上最長の好景気終焉といった時代の大きな変遷の中で、総合デベロッパーへと進化いたしました。

お互いそれぞれの強みを活かしながら、商事では「シーアイ」ブランドを展開、また不動産では「イトーピア」ブランドを展開する中、1992年、商事の事業再構築と建設部門の強化、また両社の競合関係の解消、及び開発、広告、インフラの一元化を目的に、伊藤忠不動産は伊藤忠商事に引き継がれました。

そして、約半世紀に亘る総合デベロッパーの歴史と住まいづくりの基本哲学を継承しつつ、21世紀の要請に応える高度な専門プロ集団「VALUE DEVELOPER(バリューデベロッパー)」を目指し、その5年後となる1997年、伊藤忠都市開発(株)が誕生しました。

## 「VALUE DEVELOPER(バリューデベロッパー)」としての取り組み

設立から10年、マンションづくりを通して様々な生活価値の開発に取り組んでまいりました。

2003年、前年に施行された「マンション建て替え円滑化法」に基づき、全国初となる民間デベロッパーによる個人方式適用のマンション建て替え事業を実施、「イトーピア桜新町グランピークス」として再生しました。

翌年には、223戸の「フェイバリッチタワー品川」に、ライフスタイルの多様化から開発された「EDIT MADE(エディットメイド)<sup>(注1)</sup>」という新発想を取り入れました。それは、一つのユニットに対して、水まわり・サッシの可変にも対応した最大5種類のプラン選択可能システムで、その間取りが、財団法人日本デザイン振興会主催の2007年度環境・建築部門におけるグッドデザイン賞を受賞いたしました。(注1.EDITとは英語で編む・編集する、の意味)

また、主婦の声を反映し、家族の構成や成長に合わせた多彩なバリエーションの間取りプラン「マルチスタイルセレクション」を開発、採用された日本最大級の定期借地権マンション「タンタタウン アルボの丘 向陽台」は、首都圏で高い人気を集めました。

新ブランドは、このように新たな価値の開発に取り組む「VALUE DEVELOPER(バリューデベロッパー)」としての更なる強化を一層推進すべく投入いたします。

そして、住む人の視点に立つて、住まいに求められる真の価値を追求し、様々なニーズに応えれば「住まいはもっと進化できる」との思いを「CREVIA」に込め、顧客にとっての「価値開発」の推進と企業における信頼性や企画提案力の更なる強化を目指したいと考えます。

### 新ブランドについて



「創造力、創造性」を表す Creativity と「道」を意味する Via を重ねた新しい言葉です。そこに込められた思いは、住もう方々が自分らしく、創造性ゆたかに「人生を楽しむ住まい」を創ること。そして、日々の充実感が永く続くよう「安心して暮らせる住まい」を創ること。求められる新たなる価値の「創造」にこだわり続け、住もう方々に豊かな暮らしへの「道」を切り拓くことを約束します。

// //

伊藤忠都市開発(株) 広報室 / 小泉・大矢 TEL:03-6811-0254

## <参考資料>

### 約半世紀に亘る伊藤忠グループの住まいづくりの歴史(抜粋)

伊藤忠商事(株)建設部門		伊藤忠不動産(株)	
1961年	物産第一本部内に建設部発足 ・資機材取引 ・工事元請負(ボーリング場、マンション等)	1962年	本格的不動産業に乗り出す為、伊藤忠商事不動産部の一部と恵美寿不動産(子会社)を合体
1969年	建設部門発足 ・住宅部にて自社事業開始 (自社マンション、宅造、工業団地等)	1968年	「イトーピア」ブランド誕生、第1号物件「イトーピア船橋」販売開始
1970年	「シーアイマンション」シリーズ第1号、シーアイマンション武蔵野(72戸)竣工	1970年	いち早く欧米型プラン(LDKの広さ/バス・トイレの位置等)を採用した超高級マンション「イトーピア三番町」販売開始
1984年	総戸数1616戸の大型マンション「シーアイハイツ和光」販売開始	1984年	約22万坪の大型造成団地開発「亀岡イトーピア」の販売開始
1985年	総戸数992戸の大型マンション「シーアイハイツ町田」販売開始	1989年	100万坪の宅地開発事業「イトーピア名取」第1期販売開始
1992年	<b>伊藤忠不動産は伊藤忠商事に引き継がれ合併(10月1日)</b>		
1994年	官民共同で進められる未来都市型住居「幕張新都心住宅地事業計画」に参加、約1000戸の住宅建設・供給を開始		
1995年	シーアイ、イトーピアのブランドを「イトーピア」に統一		
1996年	シンガポールの大手デベロッパーおよび国内大手建設会社とのジョイントベンチャー方式により、シンガポールの新しいランドマークタワー「リパブリック・プラザ」が完成(地下1階・地上66階、高さ280m、延床面積約12万㎡)		
1997年	<b>住宅部門を分社し伊藤忠都市開発(株)として独立</b>		
2000年	国内初のノンリコースローンを活用したマンション分譲を実行		
2003年	主婦の声を反映し、家族の構成や成長に合わせた多彩なバリエーションの間取りプラン「マルチスタイルセレクション」を開発、採用を開始 日本最大級の定期借地権マンション「タンタタウン アルボの丘」発売		
2004年	全国初「マンション建替え事業円滑化法」個人施工方式採用のマンション建替え事業を実施(イトーピア桜新町グランピークス) 業界初・新発想の「EDIT MADE」(エディットメイド)を開発、採用を開始		
2006年	慶應義塾大学発ベンチャー企業と提携し、「子供の頭が良くなる家」を設計コンセプトとしたマンション「イトーピアエフィールさいたま新都心」を発売		
2007年	日本初の自然エネルギーによるグリーン電力マンション「クレヴィア本郷」を発売 設立10周年 新ブランド「CREVIA」導入		

### 伊藤忠都市開発株式会社

本社所在地 東京都港区赤坂2-9-11 オリックス赤坂2丁目ビル 7F・8F TEL 03-6811-0200

設立 1997年12月1日

代表 代表取締役社長 辻村 茂(つじむら しげる)

資本金 87億2500万円

事業内容  
 ○マンションの建設・分譲事業  
 ○不動産の運用・管理・コンサルティング事業  
 ○住宅関連施設の経営・運営事業  
 ○住宅地の開発・分譲運営事業  
 ○オフィスビル・商業施設開発事業  
 ○その他、不動産に関連する周辺事業

支店所在地 <大阪支店> 大阪市中央区久太郎町4-1-3 伊藤忠ビル9F

従業員数 本社/123名 大阪支店/19名 \*2007年11月1日現在